

非常災害対策PJ委員会



令和6年9月

年度訓練内容

◆愛知県総合防災訓練への参加

他団体と協働で築く防災訓練（年1回）

◆各地区での防災訓練の実施

地域別での災害想定訓練（年1回7か所）

愛知県総合防災訓練

平成18年	南知多町	総合防災訓練	
平成19年	日進市	総合防災訓練	
平成20年	碧南市	総合防災訓練	(大豪雨のため中止)
平成21年	吉良町	総合防災訓練	
平成22年	一宮市	総合防災訓練	
平成23年	新城市	総合防災訓練	
平成24年	豊田市	総合防災訓練	
平成25年	稲沢市	総合防災訓練	
平成26年	碧南市	津波・地震防災訓練	
平成27年	豊橋市	総合防災訓練	(大豪雨のため中止)
平成28年	岡崎市	総合防災訓練	
平成29年	春日井市	総合防災訓練	
平成30年	津島市	総合防災訓練	
令和 1年	豊橋市	総合防災訓練	
令和 2年	安城市	総合防災訓練	(コロナ禍による中止)
令和 3年	小牧市	総合防災訓練	(コロナ禍による中止)
令和 4年	豊川市	総合防災訓練	(豪雨災害による中止)
令和 5年	安城市	総合防災訓練	
令和 6年	阿久比町	総合防災訓練	(台風の影響により中止)



非常災害時保安機材供出ネットワークとは

大地震や集中豪雨等の非常災害時に、自治体の要請により当協会が尾張・三河11基地に備蓄しているブルーシートや土嚢袋、セフティコーンなどを、協会ネットワークにて連携し、被災箇所へ運搬・設置を行います。近隣住民や通行車両に対して危険箇所の明示を行い、二次災害などないように注意喚起を促すネットワークです。



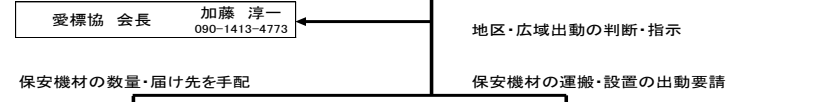
非常災害時保安機材供出ネットワーク 連絡網

令和6年4月

非常災害時保安機材 供出ネットワーク 連絡網

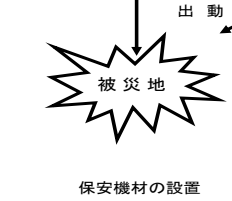
愛知県・自治体
からの出動要請
(災害協定会社経由)

	一宮建設事務所管内		知多建設事務所管内		西三河建設事務所管内	
地区 理事	舟橋浩司	電話 (0587)95-1284 携帯 [REDACTED]	松井恭行	電話 (0569)29-2751 携帯 [REDACTED]	長坂久	電話 (0563)54-3481 携帯 [REDACTED]
	海部建設事務所		知立建設事務所管内		東三河建設事務所管内	
	加藤淳一	電話 (0567)95-8038 携帯 [REDACTED]	本多 徹	電話 (052)832-2571 携帯 [REDACTED]	西尾智成	電話 (052)841-9250 携帯 [REDACTED]
	尾張建設事務所管内		豊田加茂建設事務所管内		新城設楽建設事務所管内	
	成田 聡	電話 (052)351-5181 携帯 [REDACTED]	澤田尚澄	電話 (052)891-1711 携帯 [REDACTED]	赤松平啓	電話 (0536)23-6120 携帯 [REDACTED]



備 蓄 基 地 担 当	一宮建設事務所管内		知立・西三河建設事務所管内	
	舟橋 浩司	電話 (0587)95-1284 携帯 [REDACTED]	井戸 慎大	電話 (0586)24-5706 携帯 [REDACTED]
	海部建設事務所		知立建設事務所管内	
	戸谷 繁宏	電話 090-7028-5720 携帯 [REDACTED]	舟橋 浩司	電話 (0587)95-1284 携帯 [REDACTED]
	尾張建設事務所管内		西三河建設事務所管内	
	加藤 鐘三	電話 (0568)43-3221 携帯 [REDACTED]	杉原 友雄	電話 (0586)51-6669 携帯 [REDACTED]
	長田 充雄	電話 (052)841-9250 携帯 [REDACTED]	小野 成次	電話 (0586)71-4155 携帯 [REDACTED]
	知多建設事務所管内		海部建設事務所	
	鈴木 康生	電話 (0569)48-8078 携帯 [REDACTED]	川瀬 功	電話 (0567)65-6050 携帯 [REDACTED]
	立岩 良之	電話 (0569)48-1456 携帯 [REDACTED]	加藤 広一	電話 (0567)26-3881 携帯 [REDACTED]
	知立建設事務所管内		豊田加茂建設事務所管内	
	大里 健二	電話 (0566)82-8818 携帯 [REDACTED]	伊藤 聡	電話 (0567)65-2995 携帯 [REDACTED]
	豊田加茂建設事務所管内		尾張建設事務所管内	
	河合 宏	電話 (0565)48-4851 携帯 [REDACTED]	草薨 正喜	電話 (052)822-5137 携帯 [REDACTED]
	西三河建設事務所管内		東三河建設事務所管内	
長坂 武久	電話 (0563)54-3481 携帯 [REDACTED]	林 大智	電話 (0568)43-3221 携帯 [REDACTED]	
東三河建設事務所管内		新城設楽建設事務所管内		
林 歩	電話 (0532)31-6700 携帯 [REDACTED]	福司 智一	電話 (0536)23-6120 携帯 [REDACTED]	

出 動 前 班 員	西三河建設事務所管内		知立・西三河建設事務所管内	
	古橋 和幸	電話 (052)793-2043 携帯 [REDACTED]	山田 裕介	電話 (052)832-2571 携帯 [REDACTED]
	前田 浩志	電話 (052)938-6320 携帯 [REDACTED]	夏目 亮	電話 (0564)28-0661 携帯 [REDACTED]
	加藤 大智	電話 (0568)43-3221 携帯 [REDACTED]	寺部 岳	電話 (0563)65-2800 携帯 [REDACTED]
	谷奥 松本	電話 (052)411-3811 携帯 [REDACTED]	山中 英利	電話 (0563)54-3481 携帯 [REDACTED]
	松本 潤	電話 (052)891-1711 携帯 [REDACTED]	星野 達裕	電話 (0586)77-1084 携帯 [REDACTED]
	増田 若登	電話 (052)624-5071 携帯 [REDACTED]	大里 一郎	電話 (0566)82-8818 携帯 [REDACTED]
	丹羽 徳幸	電話 (052)651-4531 携帯 [REDACTED]	加藤 村瀬	電話 (0565)33-2141 携帯 [REDACTED]
	小林 勝明	電話 (052)772-6131 携帯 [REDACTED]	伊藤 隆彦	電話 (0565)48-4851 携帯 [REDACTED]
	中村 悠	電話 (052)935-5561 携帯 [REDACTED]	河合 宏	電話 (0565)53-2072 携帯 [REDACTED]
	林 浩二	電話 (052)805-1131 携帯 [REDACTED]	草薨 祥雄	電話 (0565)53-2883 携帯 [REDACTED]
	長田 充雄	電話 (052)841-9250 携帯 [REDACTED]	荒木 章裕	電話 (0567)95-8038 携帯 [REDACTED]
	星 一樹	電話 (052)763-2142 携帯 [REDACTED]	子安 隆史	電話 (0565)53-2072 携帯 [REDACTED]
	知多建設事務所管内		東三河・新城設楽建設事務所管内	
	秋元 佑太	電話 0569-48-8078 携帯 [REDACTED]	石本 紀雄	電話 (052)891-1711 携帯 [REDACTED]
	三浦 保司	電話 (0562)33-1676 携帯 [REDACTED]	山内 信	電話 (0565)27-6885 携帯 [REDACTED]
	須藤 正親	電話 (0569)48-1456 携帯 [REDACTED]	青木 隆彦	電話 (0565)26-9111 携帯 [REDACTED]
	佐川 秀幸	電話 (0569)23-6261 携帯 [REDACTED]	森 良紀	電話 (0565)14-0255 携帯 [REDACTED]
	鈴木 一輝	電話 (0569)29-2751 携帯 [REDACTED]	幸史 茂喜	電話 (0532)33-3303 携帯 [REDACTED]
			鈴木 茂喜	電話 (0532)31-4969 携帯 [REDACTED]
			金原 祐一	電話 (0532)31-4969 携帯 [REDACTED]
			仲井 良紀	電話 (0532)26-0361 携帯 [REDACTED]
			天野 敦之	電話 (0533)68-7151 携帯 [REDACTED]
			安藤 秀彦	電話 (0532)57-5121 携帯 [REDACTED]
			森下 美貴子	電話 (0536)23-6120 携帯 [REDACTED]
		田鍋 順司	電話 (0532)31-6230 携帯 [REDACTED]	
		永井 正光	電話 (0532)52-3077 携帯 [REDACTED]	
		林 歩	電話 (0532)31-6700 携帯 [REDACTED]	



→ 今回の調査で修正箇所

保安機材供出ネットワークの歩み



- 平成15年10月 保安機材を県下9基地に配備
- 平成18年 9月 愛知県南知多町総合防災訓練に参加
- 平成19年 4月 緊急時出動班を編成
- 平成19年 7月 地区別防災訓練を始める（県下6ブロック、年1回）
- 平成22年 6月 備蓄基地を県下11基地へ体制強化
- 平成23年 6月 陸前高田市へ保安機材を寄贈（岩手県協会と共同）
- 令和 2年 7月 コロナ禍による中止
- 令和 3年 7月 コロナ禍により自主訓練を開催 現在に至る
- 令和 4年 7月 従来通りの訓練に戻る
- 令和 6年 8月～9月 地区別防災訓練実施

令和6年（現在）

緊急時出動班隊員 50社 50名

備蓄基地 愛知県下 11基地
備蓄数量 以下のとおり

備蓄品目（県下）			
品名・仕様	数量	単位	
土のう袋 480×620 白PE 9×9	6,100	袋	
コンテナバッグ 丸型 ノーマル	320	袋	
トラロープ Φ12	4,400	M	
ブルーシート #2000 5.4m×7.2m	203	枚	
セフティーコーン H700 重さ3.8Kg 反射式	516	本	
コーンバー 2m	471	本	
立て看板 1400×550 反射式「通行止め」	50	基	
立て看板 1400×550 反射式「立入禁止」	48	基	
立て看板 マグネットシート「家屋倒壊の為」	35	枚	

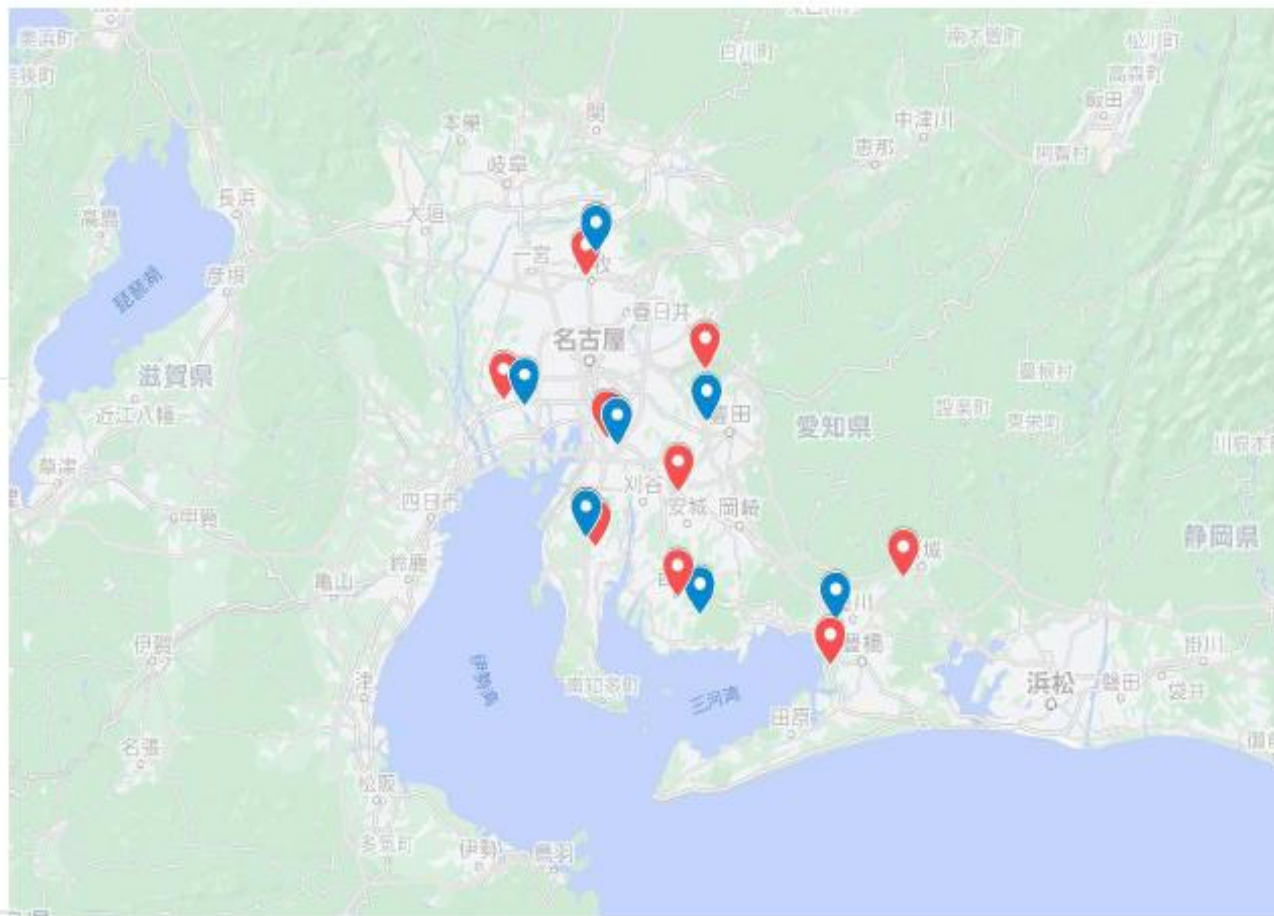
地区別訓練及び備蓄基地の場所について

地区別供出訓練場所図

- 📍 中日保安設備
- 📍 白鳥町穴田
- 📍 キクテック 中部事業所
- 📍 森工業 (有)
- 📍 吉良町駿馬丸山70-1
- 📍 蟹江新田前波227-3
- 📍 大高緑地

備蓄基地

- 📍 外坪1丁目43-1
- 📍 又八2丁目131-1
- 📍 大高町上塩田27
- 📍 弥生町14
- 📍 矢高五反田16-1
- 📍 卯坂梅ヶ丘150
- 📍 牛田町前田5-1
- 📍 八草町一之坪9-1
- 📍 今川町岩根21-1
- 📍 間屋町23
- 📍 (株) 日本道路システム



A large red speech bubble graphic with a white outline, pointing downwards. The text is centered within the bubble. The background features faint, light gray curved lines and dashed lines.

令和6年 地区別供出訓練

一宮

9月6日

非常災害時保安機材 地区別供出訓練報告書				
実施年月日	令和 6年 9月 6日(金)			
実施地区	一宮 建設事務所管内			
地域担当幹事	(主任) 舟橋 浩司		(補佐)	
隊長名	(主) 杉原 友雄		(副)	
参加メンバー (計 名)	氏名	会社名	氏名	会社名
	舟橋 浩司	中日保安設備(株)	井戸 慎太	アトムテクノス(株)
	松本 有史	"	永井 敬太	"
	神農 信克	日本ライナー(株)	杉原 友雄	(株)中部道路施設
	柴田 尚	"		
	星野 達裕	阪神装路(株)		
実施場所	丹羽郡大口町外坪一丁目地内 中日保安設備(株) 資材置場			
実施方法 (想定災害とその対策)	午前10時10分 一宮市を震源とする地震発生 県道浅井犬山線の堤防道路の一部決壊、一般車両の通行禁止するとともに、緊急車両の通路確保。 一宮建設災害出動隊長 舟橋より各隊員に招集連絡、法面シート対策、立ち入り禁止対策、 緊急車の通路確保			
搬出機材	カラーコーン	25	ケ	
	コーンバー	25	本	
	ブルーシート	2	枚	
	立入禁止看板	2	枚	
	通行止め看板	2	枚	
	土のう袋	25	枚	
搬出基地	会社名: 中日保安設備(株) 住所: 丹羽郡大口町外坪1-43-1			
タイムスケジュール	時間	所要時間	担当	作業内容
			県防災グループ	地区担当幹事へ出動要請
			地区担当幹事	連絡及び招集
	13時 0分		緊急時出動班	備蓄基地出発
	13時 30分	30分	"	被災地到着
	13時 30分		"	作業開始
	14時 0分	30分	"	作業完了
			出動班班長	県防災担当へ完了報告
				意見交換会 反省会
巡視建設事務所 役職 氏名				
感想及びコメント	今年9月初週に訓練日を変更しましたが、まだまだ残暑厳しい中 訓練を実施しました。 皆さんの的確な動きで予定より速く終了することが出来ました。 今日は一宮建設事務所からの巡視が無く大変残念でありましたが、しっかり報告書を提出し PRすることで、来年はぜひ巡視を頂くよう働きかけていきたいと思います。			



海 部

非常災害時保安機材 地区別供出訓練報告書

実施年月日	令和6年9月4日	集合 14:00		
実施地区	海部 建設事務所管内			
地域担当幹事	(主任) 加藤淳一	(補佐) 伊藤 聡		
隊長名	(主) 荒木章裕(欠席)	(副) 伊藤 聡 (主が欠により隊長)		
参加メンバー (計 名)	氏名	会社名	氏名	会社名
	加藤淳一	藤安全施設(株)	堀江 良仁	(株)オカムラ
	堀田 章	"	伊藤 聡	協栄産業(株)
	村上静夫	"	加藤広一	小田鉄網(株)
	中山 智	"	草薙正喜	(株)コウエイ
	大谷永次	"		
	古久保一聖	(株)オカムラ		
実施場所	海部郡蟹江町蟹江新田地内 (株)加藤建設 前波プラント			
実施方法	午前10時頃 東海沖を震源とする地震発生。			
(想定災害とその対策)	午前11時30分 海部建設事務所防災担当者より、立入り禁止看板等設置の要望が藤安全施設(株)に電話連絡が入る。			
	県道名古屋津島線の一般車両通行禁止をするとともに、緊急車両の通路確保。及び倒壊家屋への立ち入り禁止措置			
	カラーコーン・コーンバー・看板設置による立ち入り禁止措置。			
搬出機材	カラーコーン	20	ヶ	
	コーンバー	19	本	
	ブルーシート	0	枚	
	立入禁止看板	2	枚	
	通行止め看板	1	枚	
	土のう袋	0	枚	
	矢印板	0	枚	
搬出基地	(株)オカムラ:資材置き場			
タイムスケジュール	時間	所要時間	担当	作業内容
	11時 30分		県防災グループ	地区担当幹事へ出動要請
	時 35分	5分	地区担当幹事	連絡及び召集
	時 40分		緊急時出動班	備蓄基地出発
	13時 0分	60分	"	被災地到着
	14時 0分		"	作業開始
	時 30分	30分	"	作業完了
	時 35分	5分	出動班班長	県防災担当へ完了報告
巡視建設事務所 役職 氏名	海部建設事務所 防災担当G班長 林 聖二 課長補佐			
感想及びコメント	暑い中の訓練ご苦労さまです。 各隊員の作業分担が明確で、良く訓練されているのが理解できます。 いつ災害がわからない状況下です。 先般の台風10号の影響で、三河地方では多くの被災がありました。 この地域も少なからず被災しており、また、今後どのような大きな災害がおこるかわからない状況です。 皆様の防災の意識をさらに高めていただき、防災にご協力をいただくことを お願いして総評いたします。			

9月4日



尾張

9月4日

非常災害時保安機材 地区別供出訓練報告書

実施年月日	令和 6年 9月 4日(水)	集合 13:00	雨天決行	
実施地区	尾張 建設事務所管内			
地域担当幹事	(主任) 成田 聡	(補佐)		
隊長名	(主) 丹羽 徳幸	(副) 増田 若登		
参加メンバー (計 名)	氏名	会社名	氏名	会社名
	増田 若登	東亜ライン(株)	中村 悠	豊田(株)
	丹羽 徳幸	東陽テック(株)	黒須 健太	(株)前山
	加藤 大智	サンダイ技建(株)	星 一樹	名東電気工事(株)
	松本 潤	(株)東亜製作所	前田 浩志	交通企画(株)
	谷奥 和久	(株)ダイエーディスプレイ	林 浩二	(株)マイ・ロード
	古橋 和幸	(株)アサヒカッター		
実施場所	大高緑地 テニスコート北側臨時駐車場 名古屋市緑区大高町字高山1-1			
実施方法 (想定災害とその対策)	令和6年9月6日午前10時00分、駿河湾から紀伊半島南端を震源域として大規模な地震が発生した。東海地方から西日本の広い範囲で非常に激しく揺れ、名古屋市近郊でも震度6強を観測し、尾張建設事務所管内において、県道15線(名古屋多治見線)の瀬戸市川平地内で法面崩落が発生。 崩落した土砂が道路を塞ぐ形となり、定光寺付近では一般車輛が渋滞し、一部乗り捨てられている状況。一般の住民が二次災害に巻き込まれないよう、現場にカラーコーン、コーンバー及び「立入禁止」立て看板を設置し、立入禁止措置を行う。			
搬出機材	カラーコーン	14	ヶ	
	コーンバー	13	本	
	ブルーシート	2	枚	
	立入禁止看板	2	枚	
	通行止め看板	0	枚	
	土のう袋	10	枚	○ or ×
	矢印板	0	枚	
搬出基地	会社名: (株)前山 大高事業所 住所: 名古屋市緑区大高町上塩田27-1			
タイムスケジュール	時間	所要時間	担当	作業内容
	13: 時 30 分		県防災グループ	地区担当幹事へ出動要請
	13: 時 35 分	5 分	地区担当幹事	連絡及び召集
	14: 時 20 分		緊急時出勤班	備蓄基地出発
	15: 時 0 分	40 分	〃	被災地到着
	15: 時 5 分		〃	作業開始
	15: 時 15 分	10 分	〃	作業完了
15: 時 20 分	5 分	出勤班班長	県防災担当へ完了報告	
巡視建設事務所 役職 氏名	尾張建設事務所: 維持管理課 課長補佐 中野 智恵様 総務課 企画防災G 課長補佐 高木 直貴			
感想及びコメント	本年の訓練参加者も過去最多の11名となりましたので、お互いの作業に支障がでなように役割分担を決め、隊員同士で声をかけあいながら作業ができました。 尾張建設事務所から中野様と高木様にご巡視いただき、「昨今は大地震や豪雨災害毎年発生しており、当管内でもいつ災害が起こるかかわからないので、こういった取り組は非常に心強く思います」といった総評をいただきました。			



知多

8月28日

R6年度 非常災害時保安機材 地区別供出訓練報告書

実施年月日	令和6年8月28日			
実施地区	知多 建設事務所管内			
地域担当幹事	(主任) 松井 恭行		(補佐) 大里美栄子	
隊長名	三浦 保司		(副)	
参加メンバー (計 13 名)	氏名	会社名	氏名	会社名
	鈴木 康生	㈱キクテック	須藤 正親	日道工業㈱
	神農 信克	日本ライナー(株)	野田 卓治	日道工業㈱
	松井 恭行	美松工業㈱	佐川 秀幸	(株)前山
	秋元 佑太	㈱キクテック	田村 一成	(株)前山
	小島 将人	㈱キクテック	鈴木 一輝	美松工業㈱
	三浦 保司	東邦ステンレス工業㈱	土屋 明	美松工業㈱
	尾森 太一	東邦ステンレス工業㈱		
実施場所	㈱キクテック 中部事業所 阿久比町卯坂梅が丘150番地			
実施方法 (想定災害とその対策)	令和6年9月1日(日)震度7の地震発生、災害応急対策に係る総合的な訓練を実施する令和6年度愛知県・阿久比町総合防災訓練に参加する為の練習。 当日(8/28)は、台風接近に伴う風雨のにより、キクテック様会議室にて、実施日(9/1)の供出物の数、タイムスケジュール、車両運行等の確認をし、机上訓練を実施。 風雨の止んだ合間に実際の集合場所へ移動し、移動経路、待機場所、訓練会場への進入、退出の確認を行った。			
搬出機材	カラーコーン	0	ヶ	
	コーンバー	0	本	
	ブルーシート	0	枚	
	立入禁止看板	0	枚	
	通行止め看板	0	枚	
	土のう袋	0	枚	
	矢印板	0	枚	
	看板錘	0	個	
搬出基地				
タイムスケジュール	時間	所要時間	担当	作業内容
	8 時 45 分	5 分	副会長	集合、挨拶
	8 時 50 分	70 分	PJ委員長	訓練説明、準備、机上練習
	10 時 0 分			
	10 時 10 分	40 分	緊急時出動班隊長	集合場所、移動経路、待機場所、進入・退出方法の確認
	10 時 50 分			
	10 時 55 分	5 分	副会長	挨拶、解散
	時 分	分		
巡視建設事務所 役職 氏名	知多建設事務所維持管理課長 伴野様へ口頭報告			

知立・西三河

9月2日

非常災害時保安機材 地区別供出訓練報告書				
実施予定年月日	令和6年9月2日(月)			
実施地区	知立・西三河 建設事務所管内			
地域担当幹事	(主任) 本多徹	(補佐)	長坂武久	
隊長名	(主) 大里一郎	(副)	山中英利	
参加メンバー	氏名	会社名	氏名	会社名
(計 名)	本多 徹	信号器材㈱	山中英利	西尾ライン㈱
	寺部 岳	寺部安全施設㈱	大里一郎	名阪興業㈱
	高須智勝	寺部安全施設㈱	桑島良介	名阪興業㈱
	長坂武久	西尾ライン㈱	山田祐介	信号器材㈱
	大和紀夫	みどり安全社	夏目 亮	スロープガード㈱
実施場所	西尾市吉良町大字駁馬丸山70-1地内 長坂建設興業(株)機材倉庫			
実施方法	9月1日未明に三河湾沖15kmを震源とした震度6強の地震が発生し			
(想定災害とその対策)	西三河建設事務所管内で大規模な土砂崩れが発生したことを想定して 残土置き場を災害現場に想定しブルーシートにて覆い土壌(現地にて砂詰め) を作成し(ブルーシートの飛散防止に使用)配置する。 また、カラーコーンとコーンバーにて周囲を囲いさらに通行止め、立ち入り禁止看板を 設置。 看板設置の際、土のう袋により転倒防止策をはかります。			
搬出機材	カラーコーン	30	ケ	
	コーンバー	30	本	
	ブルーシート	2	枚	
	立入禁止看板	2	枚	
	通行止め看板	2	枚	
	土のう袋	10	枚	
搬出基地				
タイムスケジュール	時間	所要時間	担当	作業内容
	9時 0分		県防災グループ	地区担当幹事へ出勤要請
	9時 5分	5分	地区担当幹事	連絡及び召集
	9時 15分	分	緊急時出勤班	備蓄基地出発
	9時 30分	分	"	被災地到着
	9時 35分	分	"	作業開始
	9時 50分	分	"	作業完了
	9時 55分	分	出勤班班長	県防災担当へ完了報告
巡視建設事務所 役職 氏名	今回は台風10号の影響により巡回は中止			



豊田加茂

9月3日

非常災害時保安機材 地区別供出訓練報告書

実施年月日	令和6年9月3日(火)			
実施地区	豊田加茂 建設事務所管内			
地域担当幹事	(主任) 澤田 尚澄		(補佐) 森 幸史	
隊長名	(主) 森 幸史		(副) 石本 紀雄	
参加メンバー (計 7 名)	氏名	会社名	氏名	会社名
	森 幸史	森 工業(有)	山田 浩	懐京 伸
	石本 紀雄	㈱東亜製作所	河合 宏	順天工業㈱
	宮川 輝雄	大電土木㈱		
	青木 之彦	東陽工業(有)		
	子安 隆史	東愛工業㈱		
実施場所	森工業(有)事務所 豊田市高崎町北ノ脇30-80 電話0565-33-8575			
実施方法 (想定災害とその対策)	令和6年9月3日午前7時00分、渥美半島沖80Kmを震源とした震度7の地震が発生。豊田加茂建設事務所管内で土砂崩落事故により県道をふさいだため、住民及び通行車両が二次災害に巻き込まれないよう現場に立入禁止の看板等保安設備を設置した。			
搬出機材	カラーコーン	15	ケ	
	コーンバー	16	本	
	ブルーシート	5	枚	
	立入禁止看板	2	枚	
	通行止め看板	2	枚	
	土のう袋	50	枚	
搬出基地	会社名:順天工業㈱ 住所:豊田市ハ草町一ノ坪9-1			
タイムスケジュール	時間	所要時間	担当	作業内容
タイムスケジュール	時間	所要時間	担当	作業内容
	9時 0分		県防災グループ	地区担当幹事へ出勤要請
	9時 30分	30分	地区担当幹事	連絡及び召集
	9時 50分	20分	緊急時出勤班	備蓄基地出発
	10時 0分	10分	"	被災地到着
	10時 10分	10分	"	作業開始
	10時 15分	5分	"	作業完了
	10時 20分	5分	出勤班隊長	県防災担当へ完了報告
	10時 40分	20分	幹事・隊長(主)	反省会、意見交換会
巡視建設事務所 役職 氏名	愛知県豊田加茂建設事務所 維持管理課 課長補佐 福止 登司光(ワカシミツ)			
感想及びコメント	本日は大変暑い中、防災訓練お疲れ様でした。 県道の法面等土砂が流出した場合には、先ず第一に安全確保・人を立入させない措置を取ることが大事となります。 訓練ですが、迅速・的確な対応がされている事が確認できました。 意見交換時において、能登震災時における北陸支部での緊急対応について情報を共有。 路面地割れ等により立往生の車両に対し、Grp-1mを活用した応急脱出の例を紹介する。専門職ならではの活用で業界としてアピールしてはとの意見をもらう。			



東三河・新城設楽

9月11日

非常災害時保安機材 地区別供出訓練実施書

実施年月日	令和6年9月11日(水曜日)			
実施地区	東三河・新城設楽 建設事務所管内			
地域担当幹事	(主任) 西尾智成		(補佐) 赤松平啓	
隊長名	(主) 林 歩		(副) 福司智一	
参加メンバー (計 名)	氏名	会社名	氏名	会社名
<div style="border: 1px solid green; padding: 2px;"> 隊員 </div>	林 歩	(株)メタルテクノ神戸	永井正光	(株)前山
	福司智一	日本道路システム(株)	安藤秀彦	日道工業(株)
	新川貴史	イセヤス建材(株)	赤松平啓	日本道路システム(株)
	仲井良紀	(有)ダイシン	西尾智成	(株)前山
	金原祐一	(株)金原	森下美貴子	日本道路システム(株)
	田鍋順司	富国合成塗料(株)		
	天野敦之	東京戸張(株)		
	実施場所	豊川市白鳥町穴田109-1 榊前山 豊川事業所		
実施方法 (想定災害とその対策)	<p>(想定)令和6年9月11日(水)遠州灘沖を震源地とした地震が発生した。 (主)豊川新城線 豊川市三蔵子地内において土砂の崩落が発生したため、一般車両の安全な通行を確保すべく東三河建設事務所より、(一社)愛標協に対し出動の要請があった。東三河建設、新城設楽建設管内の出動隊が協会基地において保安機材を積み込み、被災地に到着。二次災害防止のため現場監視を行いながら、法面をブルーシートを覆うと共にカラーコーン、コーンパー等で路肩を規制した。</p>			
搬出機材	カラーコーン	12	ヶ	
	コーンパー	11	本	
	ブルーシート	10	枚	
	立入禁止看板	2	枚	
	通行止め看板	2	枚	
	土のう袋	20	枚	
	矢印板	2	台	
	脚立	2	台	
	トラロープ 20m程度	2	本	
搬出基地	豊橋市問屋町23 株式会社メタルテクノ神戸			
タイムスケジュール	時間	所要時間	担当	作業内容
	9時 0分		県防災グループ	地区担当幹事へ出動要請
	9時 5分	5分	地区担当幹事	連絡及び召集
	9時 45分		緊急時出動班	備蓄基地出発
	10時 20分	35分	"	被災地到着
	10時 25分		"	作業開始
	10時 40分	15分	"	作業完了
	10時 40分		出動班班長	県防災担当へ完了報告
巡視建設事務所 役職 氏名	東三河建設事務所 企画防災G 山本高央課長補佐(予定) 新城設楽建設事務所 企画防災G 沼野朝之課長補佐(予定)			
感想及びコメント	建設事務所担当者から後評をいただいた。 取り組みは非常にありがたいが、協定を結んでいないので有事の際にうまく連携が取れるかについては疑問ある。 備蓄機材が拠点にあることを認識しておいてもらい、活用していただくようお願いした。 ※備蓄品に黄色旗が紅白旗を用意してほしい。			



ご清聴ありがとうございました

非常災害対策PJ委員会